

(臨床研究に関する公開情報)

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

MEP モニター使用下開頭術におけるデスフルランの有用性

[研究責任者]

江南厚生病院 麻酔科 黒川 修二

[研究の概要]

これまでは、術中経頭蓋運動誘発電位(MEP)モニターの使用した手術においては、完全静脈麻酔による麻酔管理が一般的でした。近年、デスフルラン（商品名：スープレン吸入麻酔液[®]）が臨床使用出来るようになりました。そこで、MEP モニター使用下で吸入麻酔薬としてデスフルランを使用した開頭手術を施行した方の情報を調査し、有用性の検討を行います。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2019年1月から2023年8月に当院で麻酔薬をデスフルランで管理して開頭手術を施行した患者

●利用するカルテ情報

患者背景、手術内容を調査し、術中 MEP モニター波形等

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、患者さんの直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

●研究責任者：JA 愛知厚生連 江南厚生病院 麻酔科 黒川 修二

電話 0587-51-3333